

事業番号	- 3	事業名	自動交付機運営事業			
所 管	市民人権	局	市民生活	部	戸籍住民	課
【検討委員の主な意見等】						
<ul style="list-style-type: none"> ・機械化自体はよいが、契約内容も含めてコスト（ハード賃借料・ソフト保守料）について次回契約更改時検討するべき。 ・市民ニーズを再把握して見直しすべきである。（特に証明書発行をあまり利用しない人に対して） ・コスト計算や契約方式などの説明内容が不十分、事業の必要性・妥当性に説得力がない。 ・個人情報保護や情報漏えいに対する対策などについても広く市民に意見を求めるべき。 ・業者との契約はプロポーザルだけではなく入札も検討すべき。 						
【評価区分】 「主な具体的強化策」、「主な具体的改善策」は市民審査員からのご意見です。					審査員	検討委員
市で実施（現行どおり）					6	1
市で実施（強化・拡充）					2	0
的 主 強 化 策	・ 広報を積極的に行い、利用の増加を促すべき。					
市で実施（要改善）					8	3
の 事 業 改 善 策 主 体 ・ 手 法	民間への委託を進める				(0)	(0)
	市民との協働を推進する				(1)	(0)
	市が直接実施するのではなく、補助金等を支出して、他の事業主体（担い手）で実施する				(0)	(0)
	その他				(0)	(2)
事 業 実 施 の 改 善 策	事業の実施内容を見直す				(3)	(0)
	他の事業との統合・再編を検討する				(1)	(0)
	事業規模を見直す（サービスの水準や対象者等）				(2)	(1)
	市以外からの財源の確保を図る				(0)	(0)
	サービス受給者の自己負担を見直す				(0)	(0)
	PRを強化して、事業の周知を図る				(0)	(0)
	その他				(1)	(2)
主 体 的 改 善 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性の有無の検討をして欲しい。出来れば廃止又は予算の検討をして欲しい。 ・ 事業の必要性、妥当性、方向性等は問題なし。利便性については、すこぶる良い。ただ、導入コスト及びランニングコスト削減を検討されたい。 ・ ずっと拡充の道ではなく、サービスという名の対人対人とコスト面の均衡をとるべきである。これ以上は不要。 ・ 契約内容をきちんと確認した上で、更新するなり他社に変更にするなりして行ってほしい。 ・ リース更新時のコスト精査要。 					
実施主体の見直し					0	0
選 択 の 理 由	民間の方が効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	国や府で統一的に実施する方がよい				(0)	(0)
	他の自治体と広域連携で進めるほうが効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)
事業は不要					0	1
選 択 の 理 由	行政で行う役割は終了している（事業開始当初の目的は既に達成されている）				(0)	(0)
	時代の変化に伴う課題やニーズ（需要）を反映していない				(0)	(0)
	事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい				(0)	(0)
	サービス受給者の自助努力に任せるべき（税金を投入する必要はない）				(0)	(0)
	効果がない（低い）				(0)	(0)
	その他				(0)	(1)

各評価の内訳人数は、2つ以上の選択のあるものについてはカウントしていない。